HKTタイムス ひこたん

枚方市立
東香里小学校
研究通信

VOL. 10

2025年１１月２８日　TM担当　ピオルコフスキー潤

校内研究授業　5年生 おむすびプロジェクト

５年生は、究極のおむすびを探究する、おむすびプロジェクトを前期の課題としていました．9月10日には校内研究授業で、探究サイクルの、まとめ・表現の場面である、「おむすびサミット」の準備をしているところを見せてくれました．おむすびを探究する中で気づくことができた、おむすびのよさや可能性について、サミットで伝えるために、工夫して準備を進めていました．研究協議会では、堺市から視察に来られていた先生方から、子どもたちが主体的に探究課題に向かう姿や、それぞれのテーマに合った伝え方をよく考えていることをご評価いただきました．

指導・助言をいただいた、堺市教育委員会主任指導主事の戸ヶ崎晋平先生からは、探究的な学びの意味や価値について教えていただき、11月の公開授業に向けて、研究授業で大切にしたいことについてもお話しいただきました．公開授業では、本校の取り組みを広く発信できればと思います．

おむすびサミット

9月17日、「おむすびサミット」が開催されました．究極のおむすびを追い求めて探究した、のり、塩、具、むすび方、炊き方、海外、歴史、食文化の、各チームがおむすびのよさや可能性を、それぞれの表し方で伝えました．紙芝居やプレゼン、米研ぎ体験や塩の結晶が見られる顕微鏡コーナーなど、実に多様な発表があり、他の学年の子どもたちや、保護者の方にも楽しんでもらえました．身近なおむすびを探究する中で、おむすびに関わる歴史、文化や国際社会に至るまで、その深さに触れることができました．

2年生　大きくそだて わたしのやさい

2年生は夏野菜を育てた経験を生かして、秋冬野菜を育てることにしました．

栄養教諭の山本先生からは、おいしい野菜の食べ方や、野菜の栄養について教えてもらいました．野菜にたくさんの栄養が含まれていること、旬の時期に栄養価が高くなること、秋冬にピッタリなレシピについてなど、秋冬野菜を育てる気持ちが高まる情報をたくさんゲットすることができました．

また、地域の方々からは、「たねだんご」の作り方を教えていただきました．お花の種を入れた「たねだんご」を一緒に作って公園に植えました．春にお花が咲いて、公園を彩ってくれることが楽しみですね．

秋冬野菜の種まきも学年園で行いました．夏野菜との違いを感じながら、工夫して育てていきます．子どもたちと一緒に、冬の寒さに負けず、大きく育って欲しいですね．

コーチング研修

6年生は昨年度に引き続き、プロフェッショナルコーチの平本雅則先生による、コーチングの研修を受けました。対話は、多様な他者や対象となるヒト・モノ・コトと協働的に探究するHKTにおいて大切な要素であり、6Cの１つでもあります。相手の気持ちを考えながら対話することで、「平和」の探究にも繋がりますね。

放課後には、先生たちもコーチングの研修会を行いました。

決まった答えのない探究的な学びにおいて、教師は学びの伴走者です。そこで欠かせない視点が、ティーチングからコーチングへの変換です。子どもたちの思いに寄り添い、対話を通して課題解決に向けた考えを引き出します。今回の学びをHKTで生かして行きたいです。

4年生　水プロジェクト

4年生「水プロジェクト」で、枚方の天の川において実態調査を行いました。川での活動では、川の水についての専門的な知識が不可欠です。そこで、天の川をフィールドに、生き物の飼育、川の調査活動、環境保全活動等をされている、枚方高校生物飼育部のみなさんの協力を得て、一緒に川に入りました。

意外にも、天の川には在来種のエビや魚、水生昆虫がたくさんいて、川と共に暮らしてきた生き方を見ることができました。

生物飼育部の顧問である三井先生からは、生き物についての知識だけでなく、自然との関係性のあり方についても教えていただき、学びを深めるきっかけをいただきました。

サントリーからは出前授業に来ていただき、「天然水」ができるまでを実験やスライドなどを使って、わかりやすく教えてもらいました。

「天然水」ができるまでに、なんと20年以上もかかると聞いて、みんなで驚きました。綺麗な水を育むためには、どのような環境をつくる必要があるのか、どうやって美しい自然を守るのか、といった大きな課題に気づくことができる体験となりました。4月から水に関わる探究を進めてきた4年生、いよいよ２学期後半からは、自分たちができることを考えアクションを起こしていきます。